

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	指定文化財管理費等補助事業	所管	教育委員会教育総務部 文化財保護課 TEL 2998-9253
-----	---------------	----	------------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	市内に所在する貴重な文化財を良好な状態で保存・管理し、これを後世に継承する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内に所在する補助対象となる国・県・市指定文化財	対象とした数	73	件
		実際に 利用した数	71	件

活動の内容	(何を したか)	市内の指定文化財の所有(管理)者から補助金交付申請書の提出を受け、所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱に基づき交付決定する。補助金の交付を受けた所有(管理)者は、指定文化財を良好に保存・管理する。							
活動実績	項目名	管理費等補助件数	69	項目名	修理費補助件数	2	項目名		単位
			----- 単位 件			----- 単位 件			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,679	2,624	5,254	15.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	保存・管理されている指定文化財の件数		97	96	99.0
			----- 単位 件	----- 単位 件	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了	
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120500	TEL	2998-9253
事業コード	120501	指定文化財管理費等補助事業	教育委員会教育総務部 文化財保護課			
開始年度	昭和 56 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ	文化財					

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市教育行政推進施策			文化財保護法 所沢市文化財保護条例 所沢市補助金等交付規則 所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱				
	関連・類似事業	中富・柳瀬・山口民俗資料館管理運営事業							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	5節 市民文化	中柱	3 文化財の保存・活用	小柱	(1)文化財の調査収集・市民への紹介
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 33 位		・実施計画における位置づけ…		H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	3261	事務事業見直しの推進	コード		コード				
事業開始の背景	昭和56年の所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱の制定に伴い、文化財の保存管理や継承・修理等にかかる費用の一部を補助し、貴重な文化財を後世に伝えるために事業を開始した。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	市内に所在する貴重な文化財を良好な状態で保存・管理し、これを後世に継承する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	市内に所在する補助対象となる国・県・市指定文化財			補助金の交付申請・交付決定件数					
	対象数	単位	平成 18 年度	74	件	利用数	単位	平成 18 年度	71
		平成 19 年度	73	件			平成 19 年度	71	件
事業の具体的な内容及び実施方法									
市内の指定文化財の所有(管理)者から補助金交付申請書の提出を受け、所沢市文化財等保存事業費補助金等交付要綱に基づき交付決定する。補助金の交付を受けた所有(管理)者は、指定文化財を良好に保存・管理する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
平成19年度中に改善した点				
県費補助事業により、国指定重要文化財「小野家住宅」の防災設備改修工事をおこなった。また、市指定文化財「重松流祭囃子」の大太鼓修理事業を補助し、文化財を良好な状態で後世に伝えるための保存措置をおこなった。所有者の補助金に関する聞き取り調査(パトロール)を開始した(16件)。				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		2,608	2,679	2,184	
	決 算 (見込み含む)		2,558	2,624		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		0.33 人	3,036	0.28 人	2,630
	公債費					※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	事業費合計		5,594	5,254		
	財源内訳	一般財源		5,594	4,789	2,184
		国・県支出金			465	
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		16.6	15.5			
利用数一単位あたり(単位:円)		78,788.7	74,004.5			

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	管理費等補助件数		件	/	69	69	73
		修理費補助件数		件		2	2	0
	成果分析	保存・管理されている指定文化財の件数	目標値	件		93	97	96
			実績			93	96	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
達成率			%		100.0	99.0		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	指定文化財の所有(管理)者に対し補助金の活用や適切な執行について指導助言を行っていく必要がある。また、文化財パトロール等を適宜実施して文化財の所有(管理)者との連携を密にし、指定文化財が滅失や劣化しないよう状況を常に把握していく必要がある。				
一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	指定文化財の把握につとめる		管理費補助金を9月までに交付する。文化財パトロールを実施する。	
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
市民共有の財産というべき文化財を保護していくためには、所有(管理)者による日常の管理や修繕が不可欠である。その際に発生する所有(管理)者の金銭的な負担を軽減し、貴重な文化財を良好な状態で保存し後世に継承していくためには、本事業の果たす役割は大きい。					
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	文化財保護課長 金子 美也子		

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
一次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価理由 評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	261	
	施策の体系	2-6歴史・文化的環境の保全	施策の方向	2-6-1歴史・文化遺産の保存と活用		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード		
	基本目標					
	主要課題					
施策の方向						